リーディングDXスクール事業 【実践事例】

【取組内容】 公開授業の運営をクラウドで行う

公開授業の受付など







令和6年度は、計12回、22 クラスの授業公開を行っている。 参会者の掌握の負担を軽減する ために、申し込み、受付、アン ケートをすべてGoogleフォーム で行った。

公開授業の一覧をスプレッドシートで作成し、指導案のURLを貼り付けるだけでなく、生徒の振り返りシートや追究シートなどの資料も参会者が閲覧できるようにしたり、これまでの研究の経緯についても閲覧できるようにしたりした。これにより、無理なく授業公開運営の準備が進められた。



【取組内容】 公開授業の運営をクラウドで行う

授業研究会



授業研究会では、デジタルホワイトボードを活用し、 校内職員と参会者が授業の感想などを記入した。また、公開授業用のチャットスペースを用意し、講演 会での講師の先生のお話を打ち込んだり、授業の様 子を打ち込んだりしている。どちらもこれまでの軌 跡を辿るポートフォリオとしての役割も果たしている。

講演会



